ちゃたんちょう

北谷町議会の概要

（令和４年版）

議会議事堂

町花　フイリソシンカ

北谷町イメージキャラクター
ちーたん

町木　センダン

１　町民憲章

昭和 58 年 4 月 1 日

告示第 10 号

古えの人々が夢見た海の彼方の理想郷―ニライ・カナイ。古え人のこのロマンを、わたくしたちは現代の北谷町に花開かせ、「ニライの都市（まち）・北谷」としてこれからのまちづくりに励んでいきましょう。

わたくしたちは、国際性豊かな北谷町民として自覚と誇りを持ち、次のことを町民憲章に定め、実践していきます。

1　わたくしたちは、自然を愛し、健康で心のふれあうまちをつくります。
1　わたくしたちは、教養を深め、文化のかおり高いまちをつくります。
1　わたくしたちは、仕事に励み、活気に満ちたまちをつくります。
1　わたくしたちは、お互いを尊重し、民主的で平和なまちをつくります。
1　わたくしたちは、視野を広め、個性豊かなまちをつくります。

※　『ニライの都市（まち）』とは…太古の昔、私たちの祖先は豊かな幸を恵む大洋の彼方に思いを馳せ「理想郷」を思い描きました。彼らはそれを「ニライ」と呼びました。海の彼方のニライへの思いは、遠く世界への飛躍をもたらし、諸国との交流、交易へとつながっていきました。

私たちは、ニライの都市を人と自然が調和した創造性豊かな活力ある、民主的な社会と定義し、まちづくりの目標としています。

２　町名（ちゃたん）の由来

北谷町の町名は「きたたんまきり」に由来する。琉球国王（当時は尚真王）が「きたたんおきて」と称する地方役人に給した辞令書（1577 年）に初めて出てくる。

「まきり」は。古琉球（12 世紀頃）から 1908 年（明治 41 年）まで使われた、琉球特有の行政区画単位である。

「きたたん」の語源は古い地名なのでわからないが、「ちゃたん」が「きたたん」から変化したことばであることは、言語学上はっきりしている。

「きたたん」⇒「きちゃたん」⇒「ちちゃたん」⇒「ちゃたん」

「北谷」の漢字が当てられるのは、1609 年の島津侵入以降、日本の幕藩体制に組み込まれる過程で生じたもので、薩摩藩が幕府に提出した「正保(しょうほう)国(くに)絵図(えず)（1949 年）」には、「北谷間切」の脇に「キタタンマギリ」のかながつけられている。

鹿児島方言で「タン」は谷の意であるという。おそらく、「北谷」の漢字が当てられた後、最初の音節が脱落する現象がおきたのであろう。

王府の史書（『琉球国旧記』、『球陽』）には「北谷郡」「北谷県」ともみえる。

（『北谷町史　第１巻　通史編』より抜粋）

３　北谷町の紹介

本町は、沖縄本島中部に位置し、北は嘉手納町、東は沖縄市と北中城村、南は宜野湾市に隣接している。西側は全面が東シナ海に面している。県都那覇市からも１６km と近い。近年は、公有水面埋立や返還軍用地の跡地利用による西海岸一帯の開発意欲が旺盛で、特に進出企業との共同で開発を進めている美浜アメリカンビレッジ地区及び水産業と観光･海洋レクリエーションなどのマリン産業が融合した交流拠点を形成するフィッシャリーナ地区の進展に伴い、沖縄県内でも”賑わいのあるエリア”として高い評価を受けている。

４　北谷町の概要

人　　口	令和４年 10 月末現在 （住民基本台帳に基づく）		国勢調査（令和２年 10 月）
	28,986 人		28,201
	男　13,842 人		男　13,483 人
	女　15,144 人		女　14,718 人
世　帯　数	12,751 世帯		11,697 世帯
産業別就業者数 （令和２年 10 月国勢調査）	第一次産業		62 人（0.6%）
	第二次産業		1,318 人（13.2%）
	第三次産業		8,232 人（82.7%）
	分類不能の産業		343 人（3.5%）
地　　勢	面　積	13.91 ㎢　（令和４年４月１日国土地理院資料）	
	広ぼう	東西 4.31 ㎞　南北 5.91 ㎞　やや長方形	

５　米軍基地の面積（令和３年３月末日現在）

（単位：千㎡）

基地施設名	基　地 総面積	町域 基地 面積	所有形態別面積				基地面積 対町面積比 （町面積 13,910）
			国有地	県有地	町有地	私有地	
嘉手納飛行場	19,855	3,635	162	6	17	3,449	26.13%
キャンプ桑江	675	675	14	0	81	580	4.85%
キャンプ瑞慶覧	5,341	2,462	182	0	14	2,266	17.70%
陸軍貯油施設	1,277	408	27	－	0	381	2.93%
計	27,148	7,180	385	6	112	6,788	51.62% ※注 1)

※注 1）市町村面積に占める割合(%)：１位.嘉手納町(82.0%)、２位.金武町(55.6%)、３位.北谷町(51.6%)

資料：「沖縄の米軍及び自衛隊基地（統計資料集）令和４年７月」
沖縄県知事公室基地対策課

６　町村議員報酬比較（R3.7.1 現在）

（単位：円）

職名	北谷町 報酬月額 （人口２万人以上）	沖縄県内（7 町村） ２万人以上 平均報酬月額	全国２万人以上平均報酬月額	全国平均 報酬月額
議長	321,000	311,914	347,663	294,168
副議長	266,000	257,371	287,279	238,538
議員	246,000	238,143	264,116	216,542
常任 委員長	255,000	247,043	269,525	222,589
議会運営 委員長	255,000	247,043	269,615	222,989
(参考) 町村長 給料	773,000	746,843	795,758	734,548

※日額報酬制の福島県矢祭町を除く。

全国町村議会議長会「町村議会実態調査結果」及び
沖縄県町村議会議長会「町村議会実態調査集計表」より

７　本町議員費用弁償

	県内・県外の区分	運賃等			日当	宿泊料	食卓料
		船賃	航空賃	車賃	(1 日につき)	(1 夜につき)	(1 夜につき)
内国旅行の旅費	県内	実費	実費	実費	3,000 円	13,300 円	3,000 円
	県外	実費	実費	実費	4,000 円	15,000 円	3,000 円
	町内	－	－	40 円/km	1,500 円	－	－

※注）町内の車賃は 1km 以上の場合のみ支払う

８　議員の職業等

	議員数	不動産業	団体職員	自営業	議員専業
女性	7	―	1	―	6
男性	12	1	―	5	6
合計	19	1	1	5	12

令和４年 10 月１日現在

・在職平均８年　　・最長在職２０年

・最年少３１歳　　・最年長７３歳　　・平均年齢５７．２歳

９　年齢別議会議員数　※年齢は初代村議会を除き、就任（任期開始）各 9 月 28 日現在時点

歴代	任期	定数	25～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上
初代村議会	昭和 23 年～25 年（注 1）	33	2	10	11	8	2	－
2 代	25 年～29 年	21	4	8	3	5	1	－
3 代	30 年～33 年	20	－	2	7	6	5	－
4 代	33 年～37 年	20	2	7	5	3	3	－
5 代	37 年～41 年	16	1	7	6	－	1	1
6 代	41 年～45 年	16	2	5	7	1	－	1
7 代	45 年～49 年	16	－	4	8	4	－	－
8 代	49 年～53 年	20	－	8	6	6	－	－
9 代（注 2）初代町議会	53 年～57 年	20	－	3	7	9	1	－
2 代	57 年～61 年	20	－	3	10	3	4	－
3 代	昭和 61 年～平成 2 年	20	－	3	8	7	2	－
4 代	平成 2 年～6 年	20	－	3	4	9	3	1
5 代	6 年～10 年	22	－	2	9	6	5	－
6 代	10 年～14 年	22	－	－	9	8	3	2
7 代	14 年～18 年	22	－	1	7	9	4	1
8 代	18 年～22 年	19	1	－	3	10	4	1
9 代	22 年～26 年	19	－	1	1	9	7	1
10 代	26 年～30 年	19	－	3	2	5	9	－
11 代	平成 30 年～令和 4 年	19	－	4	2	3	9	1
12 代	令和 4 年～8 年	19	－	3	2	4	7	3

資料：議会事務局

（注意 1）　初代村議会の定数は、昭和 23 年 10 月 17 日一般選挙時 26 人、同年 12 月 4 日嘉手納分村により 10 人辞職、昭和 24 年 4 月補充選挙 7 人当選し、同年同月 21 日就任定数 23 人となったため、33 人は合計人数

（注意 2）　昭和 55 年 4 月 1 日町制施行で、9 代村議会中途から初代町議会になる

１０　委員会（令和 4 年 10 月 1 日現在）

名　　称		定数（人）	名　称		定数(人)
(1) 議会運営委員会		6	(3) 特別委員会		
(2) 常任委員会				基地対策特別委員会	9
	総務財政常任委員会	7		議会広報調査等別委員会	6
	経済工務常任委員会	6		議会改革特別委員会	9
	文教厚生常任委員会	6			

１１　議会事務局体制

事務局職員 ５人	定数　４人(全員専任。事務局長、議事課長、議事係長、主任主事)＋会計年度任用職員　１人

１２　令和４年度会計別当初予算額

（単位：千円）

一般会計

一　般　会　計	本　年　度	前　年　度	比　較
	18,380,000	17,413,909	966,091

特別会計

特　別　会　計	本　年　度	前　年　度	比　較
国民健康保険	3,824,849	3,966,921	△142,072
後期高齢者医療	403,791	404,139	△348
小　計	4,228,640	4,371,060	△142,420

企業会計

企　業　会　計	本　年　度	前　年　度	比　較
水道事業	1,654,511	1,227,705	426,806
下水道事業	1,212,720	1,247,078	△34,358
小　計	2,867,231	2,474,783	392,448

※ 企業会計予算額は収益的及び資本的支出の合計額

１３　財政力指数等（主要指標）

区分	H30 年度	R1 年度	R2 年度	順位	県平均	町村平均
財政力指数	0.79	0.81	0.82	2	0.40	0.34
標準財政規模(百万円)	7,159	7,177	7,521	14	8,823	3,307
経常収支比率	77.9	79.5	80.5	4	88.4	84.0
実質公債費比率	3.5	3.4	3.9	3	7.5	6.4
自主財源比率	54.1	52.6	44.8	2		

※「沖縄県市町村概要（令和 4 年 3 月）」編集/沖縄県企画部市町村課、発行/（公財）沖縄県市町村振興協会より抜粋

１４　議会費当初予算構成比（単位：千円、％）

年度	議会費	一般会計	構成比
H30	154,548	15,200,000	1.0
R1	158,169	16,000,000	1.0
R2	162,068	15,593,000	1.0
R3	164,721	17,413,909	0.9
R4	152,265	18,380,000	0.8

１５　令和４年度当初予算議会費内訳（単位：千円）

節	予算額
1　報酬	58,781
2　給料	16,421
3　職員手当等	26,754
4　共済費	23,838
7　報償費	46
8　旅費	4,998
9　交際費	100
10　需用費	6,184
11　役務費	1,163
12　委託料	4,817
13　使用料及び賃借料	2,908
17　備品購入費	14
18　負担金補助及び交付金	6,208
26　公課費	33
合　計	152,265

１６　本会議開催数　各年１月１日～１２月３１日の期間

		H28	H29	H30	R1	R2
定例会議	開催回数	4 回	4 回	4 回	4 回	4 回
	会期日数	67 日	62 日	65 日	61 日	59 日
	傍聴人	109 人	172 人	128 人	101 人	132 人
臨時会議	開催回数	11 回	9 回	8 回	8 回	11 回
	会期日数	11 日	9 日	8 日	8 日	11 日
	傍聴人	17 人	16 人	14 人	21 人	28 人
本会議合計	開催回数	15 回	13 回	12 回	12 回	15 回
	会期延日数	78 日	71 日	74 日	69 日	70 日
	県平均	42.9 日	46.8 日	45.7 日	43.7 日	44.7 日
	全国平均	43.6 日	42.8 日	42.6 日	43.8 日	44.5 日
	傍聴人	126 人	243 人	142 人	122 人	160 人
本会議　年間議案件数（※）		157 件	144 件	129 件	128 件	126 件
	県平均	98.9 件	95.01 件	85.1 件	83.9 件	98.9 件
	全国平均	94.1 件	87.7 件	85.0 件	92.8 件	98.5 件

（※）町村議会における件数

全国町村議会議長会「町村議会実態調査結果」及び
沖縄県町村議会議長会「町村議会実態調査集計表」より

１７　委員会開催回数

年	全員協議会	議会運営委員会	常任委員会			特別委員会				合計
			総務財政	経財工務	文教厚生	基地対策	議会広報調査	議会改革	議会史編纂	
H28	12 回	13 回	45 回			76 回				146 回
			13 回	13 回	19 回	19 回	57 回			
H29	12 回	9 回	46 回			66 回				133 回
			12 回	10 回	24 回	17 回	49 回			
H30	5 回	16 回	42 回			52 回				115 回
			16 回	10 回	16 回	17 回	35 回			
R1	9 回	12 回	34 回			71 回				126 回
			9 回	12 回	13 回	22 回	39 回	5 回	5 回	
R2	18 回	23 回	46 回			75 回				162 回
			15 回	18 回	13 回	17 回	39 回	14 回	5 回	

１８　提出意見書・決議書

年	提出件数	県平均
H28	57	11.9
H29	66	21.4
H30	44	8.4
R1	54	9.3
R2	36	9.3

１９　一般質問者数（町村議会実態調査より抜粋）

年	会期別質問者数				年計	県平均	全国平均
	3 月	6 月	9 月	12 月			
H28	14 人	13 人	13 人	12 人	52 人	31.3 人	28.4 人
H29	16 人	13 人	13 人	13 人	55 人	33.1 人	24.5 人
H30	17 人	14 人	14 人	16 人	61 人	32.8 人	24.5 人
R1	12 人	17 人	14 人	13 人	56 人	35.9 人	25.2 人
R2	17 人	11 人	13 人	13 人	54 人	33.9 人	24.1 人

２０　政務活動費　年度別執行一覧表

（予算額　議員 19 人×15,000 円/月×12 月＝3,420,000 円）

年度	交付額 （A）	確定額 （C）	残余（返還額） （A）－（C）	執行率 （C）÷（A）
H28（2016）	3,420,000	2,776,189	643,811	81.18%
H29（2017）	3,420,000	2,612,112	807,888	76.38%
H30（2018）改選年	3,420,000	1,839,274	1,580,726	53.78%
R１　（2019）	3,420,000	2,270,942	1,146,541	66.40%
R2　（2020）	3,240,000	1,060,346	2,179,654	32.73%
R3　（2021）	2,820,000	1,225,973	1,594,027	43.47%

２１　歴代正副議長

議長			副議長		
歴代	氏名	就任年月	歴代	氏名	就任年月
村議会初代	糸　数　保　撰	昭和23年10月	村議会初代	喜友名　朝　順 （嘉手納分村につき 12 月退職）	昭和23年10月
			2代	真栄城　兼　良	昭和24年3月
2代	真栄城　兼　良	昭和25年9月	3代	喜　村　朝　教	昭和25年9月
3代	伊　礼　正　幸	昭和29年9月	4代	喜　村　朝　教	昭和29年9月
4代	新　垣　　実	昭和33年9月	5代	崎　浜　盛　栄	昭和33年9月
5代	新　垣　　実	昭和37年9月	6代	崎　浜　盛　栄	昭和37年9月
6代	崎　浜　盛　栄	昭和41年9月	7代	幸　地　真　正	昭和41年9月
7代	崎　浜　盛　栄	昭和45年9月	8代	幸　地　真　正	昭和45年9月
8代	高宮城　実　勝	昭和49年9月	9代	比　嘉　昌　信	昭和49年9月
9代	崎　浜　盛　栄	昭和52年11月			
10代 町議会初代	花　城　可　金	昭和53年9月	10代 町議会初代	辺土名　朝　一	昭和53年9月
2代	花　城　可　金	昭和57年9月	2代	辺土名　朝　一	昭和57年9月
3代	辺土名　朝　一	昭和61年9月	3代	宮　里　友　三	昭和61年9月
4代	崎　浜　盛　栄	平成2年9月	4代	泉　　朝　秀	平成2年9月
5代	與　儀　朝　祺	平成6年9月	5代	與那覇　政　保	平成6年9月
6代	與那覇　政　保	平成10年9月	6代	松　島　良　光	平成10年9月
7代	與　儀　朝　祺	平成14年9月	7代	田　場　健　儀	平成14年9月
8代	宮　里　友　常	平成18年9月	8代	亀　谷　長　久	平成18年9月
9代	宮　里　友　常	平成22年9月	9代	中　村　重　一	平成22年9月
10代	田　場　健　儀	平成26年9月	10代	中　村　重　一	平成26年9月
11代	亀　谷　長　久	平成30年9月	11代	仲栄真　惠美子	平成30年9月
				高安　克成	令和3年12月
12代	仲　地　泰　夫	令和4年9月	12代	玉那覇　淑　子	令和4年9月

注：昭和55年4月1日町制施行　　資料：北谷町議会事務局